

看護部だより

ナースキャップ

No.27

新人一泊研修

5階東病棟

鈴木綾乃

新人一泊研修が奥浜名湖荘という、浜名湖が見える山の上の景色のよい所で行われました。

研修目標は「自分の考えを言葉にして伝えることが出来る」でした。

プログラムは導入の人数合わせから始まり、ロールプレイング、グループワーク、オリエンテーリング、講義など、楽しみながら研修をしました。この研修で学んだことは沢山ありますが、その中でもチームで看護をしていく事がとても大事だという事を学びました。自分一人だけでは出来ない事も、先輩看護師や同期の看護師で支え合っていく事でより



グループワークで私の看護を熱く語っています。



奥浜名湖荘での集合写真

良い看護に繋がると感じました。仕事での悩みや辛かった事、嬉しかった事を話し、みんなも同じような体験をして頑張っている事が分かり、また仕事を頑張っていこうという気持ちに切り替える事が出来ました。これから仕事で壁にぶつかっても、研修で気付いた「回りに自分を支えてくれる人がいる」という事を思い出し、頑張っていくきます。

新人BLS研修

2階東病棟

森田しおり

BLS研修を終えて気付いたのは、急変時の危険性に対する認識が、自分の中で曖昧になっていた事です。

研修では、いざという時に行動できるように、繰り返し実践しました。研修に参加した仲間とも知識を共有しながら成長できたので、嬉しいですし、知らなかったことも多く、もっと知りたいと興味が湧きました。

今よりも専門的な知識を持ち、一つ一つの処置に明確な根拠がある上で行動に移れるようになりたいです。



救急救命士の指導でBLS研修を受けました。



輝キナース

パート①



3階病棟

名倉里佳

小学生から始めたバレエは学生時代も続けてきました。就職してから数年間は、仕事に慣れるのに精一杯でバレエからは離れていました。縁あってバレエを再開し、バレエの楽しさ、体を動かすことの清々しさを再発見しました。病院バレエ部のいい所は、年齢の違う方々や他部署の方々と一緒に過ごす大会でのいい成績を目指して汗を流すところです。不規則な勤務の中で仲間とバレエをする時間は、私にとって心身共にリフレッシュする時間となっています。体力が続く限りバレエに親しんでいきたいと思えます。



バレエ部の仲間